

保護者様

佐倉市立山王小学校
校長 宇梶 ユミ

学校アンケート結果のお知らせ

向春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

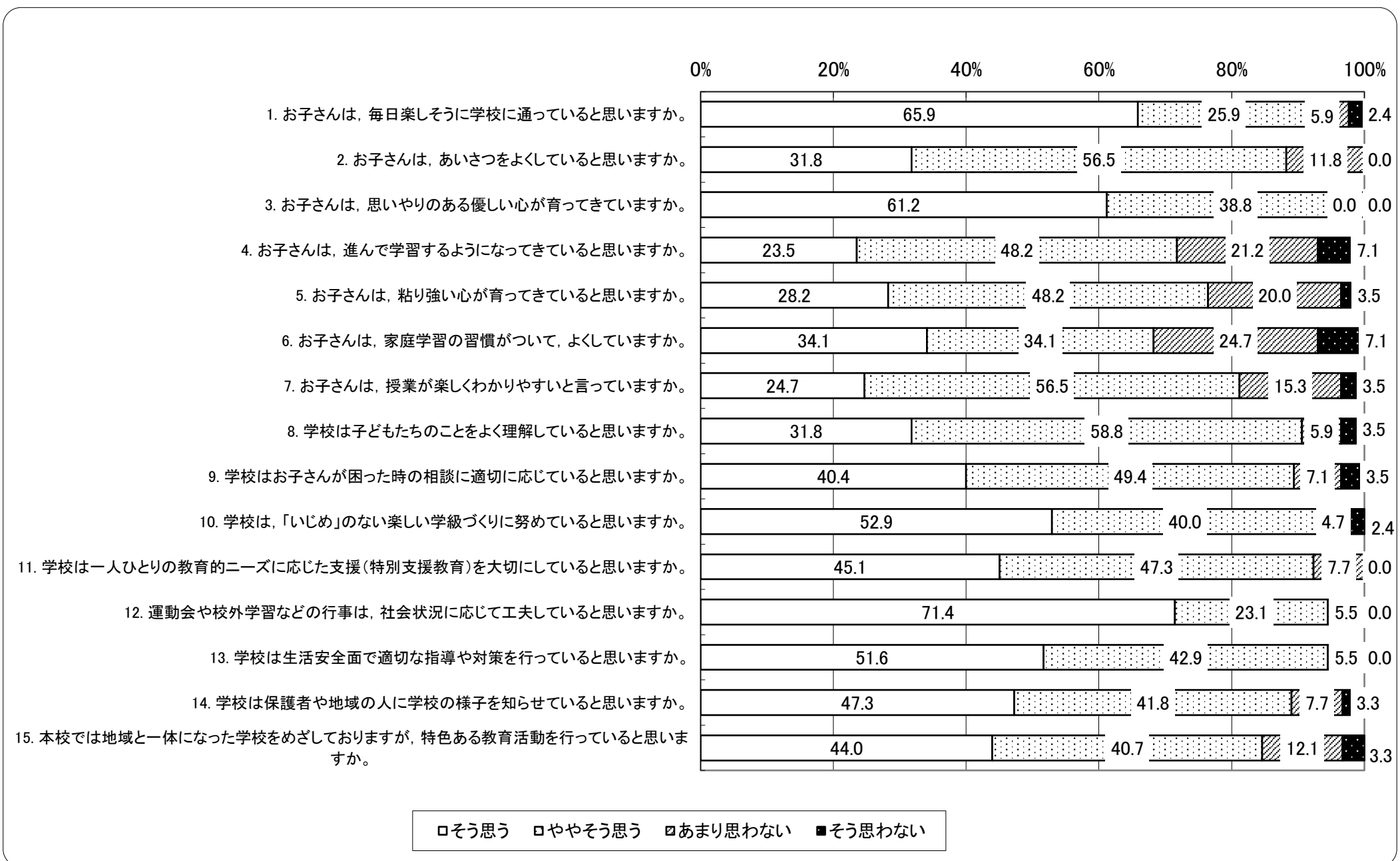
さて、12月にご協力をお願いしましたアンケートにつきまして、保護者の皆様方からたくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。

結果につきまして、下記のとおりまとめさせていただきました。皆様方からいただきましたご意見を今後の学校経営に活かしていきたいと考えております。

記

* 回答の状況 回答数 94人

* アンケート結果（全校）



* 結果を振り返って

今年度も、コロナ禍の中の教育活動になりました。そのような中でも子どもたちは、いきいきと学校生活を送っています。例年通りの学習ができず、保護者の皆様にもお手数をおかけしました。

アンケートでは、昨年度と比べますと、No.1以外の項目は、すべてポイントが上昇していました。中でも“そう思う”と“ややそう思う”の合計が90%以上だったのが、NO.1, NO.3, NO.8, NO.10, NO.11, NO.12, NO.13の項目でした。特に「思いやりのある優しい心」は、100%でした。「学校行事の充実」「生活安全面での対策」については、肯定的な評価が高い結果となりました。コロナ禍の中での学校の対応、対策など多くの児童が様々な指導や支援のもと、できる範囲の中で行事に参加し、学校生活を安全で思いやりをもって、過ごしている様子がうかがえます。

また、昨年度よりポイントの上昇率が高かったのが、NO.2, NO.6, NO.9, NO.12, NO.13についての項目です。NO.2「あいさつをよくしている」については、人との触れ合い、関わり合いを求め、人の気持ちを考えられる子どもたちが増えてきています。NO.6「家庭学習の習慣」については、週に1回のタブレットPCの持ち帰りや活用の効果が考えられます。NO.9「お子さんの困った時の相談」については、スクールカウンセラーの活用や月に1回の生徒指導委員会、週に1回の会議で子どもたちの様子を職員が話し合いを行い、その後の関わり方について全教職員で共通理解し、子どもたちに寄り添いながら、関わることでできているからと考えます。

一方“あまりそう思わない”と“そう思わない”の合計が約30%と高いのが、NO.4, NO.6の項目でした。この「進んで学習する」「家庭学習の習慣」の項目については、両方ともに過去5年間と比較すると一番高い肯定率でしたが依然として主体的に学習に取り組む姿勢に課題が見られます。また、約20%の項目は、NO.5「粘り強い心が育っている」、NO.7「授業が楽しくわかりやすい」でした。今後も子どもたちが学習が楽しいと感じられる授業改善を心がけ、家庭との協力・連携を図り、「自己解決力のある子」の育成に更に努めます。

今後ともお気づきの点等がございましたらお聞かせください。ご協力ありがとうございました。